おかげさまで「10 月 1 日」をもって春日部ロイヤルケアセンターは 20 周年を迎えました。
これからも、春日部ロイヤルケアセンターをよろしくお願い致します。

TOPICS ママと歩んだ人生、二人の夢を叶えたい

今回は、2F フロアに入所されている　**阿出川英男さん**を紹介いたします。
英男さんは、もともと自営でネクタイの卸業をしていました。仕事では全国を飛び回り、その合間や、休みの日に美味しいものを食べ歩くことが趣味だったそうです。得意先で働いていた奥様と出会い、結婚します。奥様のことは「ママ」と呼び、仕事を引退した後も**奥様と仲睦まじく**家族での暮らしを悠々自適に送っていました。

状況が変化したのは 2 年前でした。**奥様が転倒し骨折。入院・手術**を経て、リハビリのために当施設に入所することになりました。その 1 年後、**英男さんが「背髄梗塞」で倒れ入院**。歩行ができず、食事が十分に食べられなくなり、胃ろうを造設しました。その後在宅復帰のリハビリのために、奥様の居る当施設へ入所となりました。　しかし、**英男さんに不安はありませんでした**。むしろ「ママが一緒なので心強かった」「ママの力になってあげたかった」「もう一度、新婚生活・二人での暮らしが始まる」と思い、前向きに過ごしていました。

入所後のリハビリも積極的に行います。言語聴覚士と一緒に、「もう一度、ママと食べ歩きをしたい」という目標を立て、もう一度**口から食べるための摂食嚥下訓練**を行います。はじめは口からは一切食べられない状況でしたが、今ではゼリーを口から食べられるくらいに回復してきました。

しかし令和５年 10 月、奥様は体調が悪化し、帰らぬ人となってしまいました。**当施設で看取り**を行い、**臨終の時は英男さんも立ち会い**ました。

これらのつらい経験を経て、英男さんの心境が大きく変化します。
奥様を亡くされたこと、自分の健康を失ったことで、「**周りに支えられていた自分**」「**『当たり前』の大切さ**」「**『普段の暮らし』のありがたみ**」に気づいたそうです。

「自分の人生が平穏に送れているのは、ママ・家族、仲間、病院や施設のスタッフの支えのおかげだと改めて気づいた」「『当たり前』や『普段の暮らし』は、実は『ありがたい』暮らしだった」「これからは、周りのサポートを受けながら、**『普段の暮らし』を取り戻せるように頑張っていきたい**」と力強く話してくれました。

英男さんは、「今は『食べる』『歩く』ともにできなくなってしまったけれど、**以前のように「食べ歩き」をするのが目標**」と話します。苦難を乗り越えた英男さんの言葉には、力強さ・輝きがありました。　これからも春日部ロイヤルケアセンター職員一同、**英男さんの夢・目標・人生が豊かになる**よう、サポートさせていただきます。

★リハビリ科★『久しぶりの外出企画』

約４年ぶりの外出企画として、デイケアの利用者様・スタッフと一緒に「道の駅　庄和」に行ってきました。久しぶりの外出企画のため「遠足みたいね」と、利用者様もスタッフも**行く前からワクワク・ソワソワ**。道の駅に着くと、それぞれが**自分の目で、自分の足で商品を選び**、買い物を楽しんでいました。

身体の不自由さや感染の心配などで、外出の機会が少なかった利用者様にとって、外出には困難が伴いますが、今回のように外出の機会を提供することで、**嬉しさ**や**楽しさ**だけでなく**自宅内での役割**を持つきっかけや、**自分の可能性に気づく**きっかけになれば良いと思います。まさに**「リハビリ（＝自分らしく生きる・人生を楽しくする）」**ですね。参加した利用者様からは「買い物できてうれしい」「疲れたけど楽しかった」など、**達成感のある感想**をいただきました。

今後も、外出だけでなく様々な企画をしようと考えているので、やりたいこと、行きたいところがあれば是非リハビリ科スタッフまでご相談ください。

職員紹介のコーナー

氏名　石井祥吾　**フロア名**　リハビリ（3F フロア）　**職種名**　理学療法士
出身地　東京　国分寺市（現在は越谷で一人暮らし）　**血液型**　O 型　**年齢**　24 歳

座右の銘　**「遮二無二生きる」**言葉の**響きがかっこ良い**ので。

この仕事をなぜ志したか　人の役に立つ仕事がしたくて探していたときに、高校の先輩からリハビリ(理学療法士)の話を聞いて、この仕事を目指そうと思いました。元々リハビリ病院に努めていましたが、在宅復帰へのリハビリに力を入れている**当施設への異動を希望**し、６月から当施設で働くことになりました。

趣味　最近の趣味はランニングです。自身の呼吸のリズムと向き合いながら、健康やストレス発散のために**休日に 20 ㎞くらい走って**います。富士山マラソンに毎年参加していて今年も出る予定です。フルマラソン（42.195km）ですが、途中の休憩所にある**おいしいもの（フジパン）を食べて頑張りたい**と思います。

休日の過ごし方　**温泉に行く**、**野球中継を見る事**です（楽天イーグルスを応援）。スマホを見すぎてしまわないように、スマホ以外の事をするよう心掛けています。

好物　チーズが大好きです。**韓国**に行ってチーズタッカルビ、**イタリア**に行ってピッツァを食べるのが夢です

Instagram　はじめました

春日部ロイヤルケアセンター
ホームページ

施設の行事・イベント・お知らせなど
定期的に配信しています

介護老人保健施設
春日部ロイヤルケアセンター
住所：埼玉県春日部市藤塚２６２２番２
TEL：048（733）5771／FAX：048（733）5778

フロアより 活動報告

♠１Ｆフロア♠『❀敬老会＆９月生まれの誕生日会❀』

「敬老の日・９月の誕生日会」のお祝いで、介護職員によるフラダンスをみんなで楽しみました✿
「海の声」の歌詞にある「山、川、太陽、風、波」の振りを、何度も繰り返し練習したので、本番では利用者様も一緒に、上手に踊ることができました。　誕生日ケーキもおいしかったですね❤
敬老会・誕生会が、南国ムードの楽しく明るい雰囲気に包まれました。
最後はアロハのポーズで笑顔いっぱいの記念写真を撮りました。

◆２Ｆフロア◆『花火大会報告🎇』

8/19、26 日の２日間、毎年恒例の花火大会を実施しました。
まずは手持ち花火から。花火に火を着けると「きれいね！」や「怖い～」などと言いながら、自然と笑顔になります。じっと見つめたり、揺らしたりしながら、それぞれが花火を楽しみました。
次は噴き上げ花火です。地面に置いて火を着けると、パチパチと音を立て、見上げる高さに噴き上がります。「うわぁっ。きれいね！」「すごいね！」と歓声が上がりました。
開催日はどちらも天候が良く花火がきれいに見えました。春日部ロイヤルケアセンターの近隣で、かすかべの花火大会が行われていたので、大きな打ち上げ花火も見ることができました。　また、来年もお楽しみに☺

♣3Ｆフロア♣『スイカ割り🍉』

3F フロア内でコロナが発生し、利用者様・ご家族様にはご迷惑とご心配をおかけしました。皆様の協力のおかげで 10 月 10 日を以て通常の生活に戻りましたので感謝とご報告をさせていただきます。
９月いっぱいイベント等ができなかったため、８月に行ったスイカ割りの報告をさせていただきます。
転倒防止のため、目隠しはしないで行いましたが、棒の重さもあり、なかなか焦点が定まりません。「結構難しいね」と言いながら、交代交代で棒を振るります。命中した利用者様からは「割れたよ！！」と歓声が上がり、利用者様とスタッフで大喜びしました！粉々に割れたスイカは食べられない(苦笑)ので、別で用意したスイカをみんなで食べました。食べながら「懐かしい思い出が蘇ってきた」「楽しかったね」など感想を話し合いました。今後も、コロナ等感染に気を付けながら利用者様に喜んでいただけるようなイベントを行っていきたいと思いますのでよろしくお願い致します！！

♥デイケアフロア♥『乙女クラブ活動中❤』

デイケアです☆　今回はデイケアの「クラブ活動」のご紹介をします。
季節のフロア装飾など手芸を楽しむ「乙女クラブ」です。
乙女クラブでは、折り紙など指先を使った作業を行い、季節感のあるものでフロア内を装飾しています。今月は「秋」をテーマに、紅葉やイチョウを作ったり、10 月イベント「ハロウィン」の壁画を皆で作成しました。
作業中はどうしても無言になりがち！　そんな時は「昨日の夕飯のメニュー」や「最近食べて美味しかったもの」など、テーマを決めて順番に話したりすると、お話も弾み、作業も楽しくはかどります！
乙女クラブは、男性でも参加 OK (笑)　毎週火曜日開催中です！　ぜひ遊びに来てください☆